「骨粗鬆症・サルコペニア外来における筋・骨連関の検討－観察コホート研究－」

本研究へのご協力のお願い

研究責任者：国立病院機構京都医療センター
臨床研究センター
日下部　徹

【はじめに】

当院では、骨粗鬆症患者さんに中に、サルコペニア患者さんがどの程度含まれているかを調べ、骨粗鬆症治療薬の違いによる筋肉量の変化を比較・評価します。この研究により、サルコペニアを合併する骨粗鬆症患者さんの実態が明らかになり、効果的な治療法の確立に繋がる可能性があります。そのため本研究へのご協力をお願い申し上げます。

【研究目的】

本研究を通じて骨粗鬆症患者さんの骨密度重症度、年齢、栄養状態、内分泌因子との関連などを明らかにするとともに、各種骨粗鬆症治療薬による違いが、合併するサルコペニアに及ぼす影響を明らかにすることで、わが国の健康寿命の延伸、医療費抑制、医療・福祉へ大きく貢献することが目的です。

【対象となる患者さん】

2017 年 1 月以降、骨粗鬆症・サルコペニア外来に通院する患者さん

【研究期間】

倫理審査委員会承認後から 2030 年 3 月 31 日まで

【試料・情報の利用又は提供を開始する予定日】

2018 年 11 月 19 日

【試料・情報の利用又は提供を終了する予定日】

2030 年 3 月 31 日

【利用させていただく診療情報および試料】

骨粗鬆症・サルコペニア外来で通常の診療の一環で行われた採血検査、画像検査やカルテに記載されている診療情報および通常の診療の一環で行われた採血の残血試料により得られた検査項目など

なお、通常の診療の一環で行われた採血(TC, LDL-C, HDL-C, GOT, GPT, γ-GTP, BUN, Cre, UA, Ca, IP 等の測定）の残血試料（血清 1mL 前後）を保管し、検体数が集まったところで、研究用の追加検査（マイオスタチン、炎症関連指標、ビタミン B12、葉酸等）を行います。これらの追加検査にかかる費用は研究費により賄うため、患者負担は生じません。

【個人情報につきまして】

患者さんの個人情報は厳重に管理します。本研究成果を学会、研究会、論文などで発表することがありますが、個人が特定できるような情報は厳重に秘匿され、公開されることはありません。

【研究実施体制】

研究代表機関および研究代表者

京都医療センター　臨床研究センター　日下部 徹

共同研究機関および研究責任者

静岡県立総合病院　リサーチサポートセンター　田中 清

大阪樟蔭女子大学　健康栄養学部健康栄養学科　青 未空

【留意事項】

本研究は既に通常の診療で行われた検査や診療情報を二次利用する観察研究であり、新たに患者さんに検査や質問を追加して行うことはありません。

本研究に関してご質問がある方や本研究への協力を希望されない方は、お手数をお掛けして申し訳ありませんが、平日の 9 時から 17 時の間に下記までご連絡をお願い申し上げます。

なお、本研究への協力を希望されない場合も診療上の不利益をこうむることは一切ありません。

本研究は京都医療センターの倫理委員会の審査を受け承認されております。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【問合せ先】
〒612-8555
京都府京都市伏見区深草向畑 1-1
国立病院機構京都医療センター　臨床研究センター
日下部　徹
電話：075-641-9161(代表) Fax：075-645-8409

作成年月日:2026 年 7 月 1 日
版番号　第 2.0 版